



Affiliated with The International Association of Y's Men's Clubs
Chartered : 10 May, 1961

東京むかでワイズメンズクラブ

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-MUKADÉ "CENTIPEDE"

Office : Tokyo YMCA Toyoko Center
2-2-20 Toyo, Koto-ku, Tokyo, Japan

〒135-0016 東京都江東区東陽2-2-20
東京YMCA東陽町センター内
TEL 03-3615-5565

会長 今井 武彦
副会長 森本 晴生
直前会長 城井 廣邦

2020年7月～2021年6月
国際会長主題 「価値観、エクステンション、リーダーシップ」
アジア会長主題 「変化をもたらそう」
東日本区理事主題 「変化をたのしもう！」
東新部部长主題 「友情の絆を強めYMCAを支えよう」

書記 鈴木 健彦
会計 高津 達夫
担当主事 星野 太郎

2020年12月本例会 (706回)

(強調月間 : EMC/MC)

今月の聖句

私を強くしてくれる者によって
何でもすることができる。
(フィリピの信徒への手紙 4-13)
I can do all things in him
Who strengthens me.
(PHILIPPIANS 4-13)

YMCAの国際協力募金に参加しよう！！

アジアのコロナウイルス感染拡大下で
困難な状況にあるYMCAを支援しよう。

12月本例会

日時 2020年12月15日(火) 18:00～20:00
場所 東京YMCA東陽町センターYMCAホール
会費 1,500円(参加者全員)

出欠は12月11日(金)までに高津会計までお知らせください。

12月 EMC/MC について

MCは、Membership & Conservationの略で、
会員増強(新しい仲間の獲得)維持啓発(会員の
意識を高める)を意味しています。若い仲間の参
加を50代、60代にターゲットをしてみませんか?
(神保 記)

HAPPY BIRTHDAY

9日 高津 寿江 12日 野澤 寛枝
28日 伊丹 一之
結婚記念日おめでとう
該当なし

12月本例会 プログラム

- 受付 高津 達夫
- クリスマス礼拝 (18:00～18:30)
司式 神保伊和雄
奏楽 丸山もと子
クリスマスメッセージ 牧師 石丸 泰樹
クリスマス献金 (東京YMCA国際協力募金)
 - クリスマス祝会 (18:30～20:00)
司会 城井 廣邦
開会点鐘 会長 今井 武彦
聖句・感謝 高津 達夫
ワイズソング 一同
楽しい食事
強調月間アッピール 神保伊和雄
ハッピーバースデー・結婚記念日 司会
閉会挨拶 副会長 森本 晴生
閉会点鐘 会長 今井 武彦

2020年11月の記録 (*累計は期初からの24累計)

会員出席状況		メーキャップ記録		スマイル	11,200 円
正会員	11名	出席(メネット)	0名	神保伊和雄 10/27 第二例会	BFポイント 現金累計 0 円
功労会員	1名	出席(コメント)	0名		切手累計
在籍者数	12名	出席(ゲスト)	4名		
出席(正会員)	9名	出席(ビジター)	0名	1名	リングブル 累計 150.2 kg
出席(功労会員)	0名	例会出席総数	13名	10月出席率 91%	むかで基金 今月分 11,200 円

会費振込先 みずほ銀行 亀戸支店 (普通) 3013071 東京むかでワイズメンズクラブ

11月本例会報告

東京むかでワイズメンズクラブ11月例会は、11月17日(火)午後6時より、東京YMCA東陽町センター・ホールにおいて、森本晴生君の司会で行われました。

今井武彦会長の点鐘、一同起立してのワイズソング。ゲストは、しんやまの家の斎藤昭七氏ご夫妻、本多謙氏、木山和慶氏の4名。星野太郎君が遅れるとのことで、代りに鈴木健彦君による聖句朗読と食前の感謝をもって食事となりました。【写真=宗教観と人生観を述べる土井君】



食事のあとは土井宏二君による卓話の時間となりました。卓話の内容は、土井君が人生の節目を迎えて今までの半生を振り返って、経験してこられたことを述べられました。

また、ご自分の精神的なバックボーンが、浄土真宗とYMCAのキャンプに参加して知ったキリスト教で、その近い点と相異点について話されました。

サラリーマン人生は2つのモットー

1 遅刻はしない、時間を守る

2 会議では必ず発言する、L型人間

を心に決めて過ごしてこられたそうです。また彼が目指した人生は、ゆらゆらと海をただようマンボウのような自由人としての生き方だったそうです。まさに人は矛盾する存在なのでしょう。

悔いは、俺が、俺が、の「ががの人生」でなく、おかげ、おかげ、の「げげの人生」を送れなかったことだそうです。そういう想いを抱いていらっしやるのが、充分「げげの人生」に近いと思います。

浄土真宗とキリスト教は、完全な他力本願であることがよく似ている。しかしキリスト教の天地創造を理解できない、とのことでした。確かにキリスト教の神は絶対創造神で唯一の真理であるので、そこが異なるのでしょう。

そのあとスマイル、諸報告と続き、森本君の近況報告と閉会あいさつ、会長の閉会点鐘で例会を閉じました。

出席者:今井、伊丹、城井、鈴木、高津、土井、長谷川、森本、星野

ゲスト:本多謙氏、斎藤昭七氏ご夫妻、木山和慶氏
(鈴木 記)

第2回 東新部評議会 報告

11月21日(土)13時00分～15時30分、当初、第2回東新部評議会は東京YMCA東陽町センターを会場にして開催の予定でしたが、直前急激に拡大したコロナ感染の厳しい現状に、ワイズメンの安全性確保を第1に考え、Zoomを使用したオンラインで開催されました。参加者(定数30)は計25人(ズーム23+委任状2)。

司会は長澤弘部書記、加藤義孝部長(東京)の開会点鐘と挨拶、メロディーのみのワイズソング、小川圭一直前部長の聖書朗読と開会の祈りでスタート。以下の議事について審議されました。

1. 審議事項(議長・加藤部長)

- ・第1回評議会記事録の確認(長澤書記)・承認
- ・次々期部長、次期監事指名委員会報告(小川委員長)・輪番制を含め調整中を確認
- ・第24回東新部部大会報告(伊藤幾夫代理)・承認
- ・次期役員承認の件(松香光夫次期部長)・各主査候補者の意思確認中
- ・YMCA支援献金報告(加藤部長)・承認
- ・フレッシュワイズセミナーについて(太田勝人LT委員長)・2021年2月20日東陽町センターでの実施を確認

2. 報告事項

- ①第2回東日本区役員会報告(加藤部長)・資料説明と東日本区法人化の規則の制定・委員の選任を確認
 - ②部長報告(加藤部長)・前期10月31日までの資料による東新部の活動報告と確認
 - ③東新部役員会報告(長澤書記)・資料によるオンライン活用の報告と確認
 - ④会計中間報告(長澤山泰部会計)・確認
 - ⑤部事業主査、委員の報告(朝倉正昭地域奉仕、為我井輝忠国際・交流、進藤重光ユース各事業主査、菅谷一江メネット連絡員)・各報告を確認
 - ⑥Change! 2022 エクステンションの進捗状況(太田委員長)・コロナ禍で集合できず苦戦
 - ⑦各クラブ活動の報告と今後の方針(各クラブ会長又は代理)・前期の活動報告と、後期の活動方針の説明
 - ⑧YMCA報告(松本数実主事)・コロナ禍での多くのプログラムの中止と、伴う期末の厳しい決算見通し。その他、発言のなかったオンライン参加者からの意見。審議と報告を終え、佐藤茂美監事による監事講評で、コロナ禍での第2回評議会は終了。
- 最後にメロディーのみの東新部の歌、加藤部長の閉会点鐘で解散。恒例の懇親会も、コロナ禍で安全第1の配慮で中止となりました。
(高津 記)
- オンライン出席:今井、伊丹、高津

神戸ポートクラブ交流報告

DBC(国内ブラザークラブ)を結んでいる神戸ポートクラブから、山田滋己会長が東京に出張で来られましたので、11月23日(月・祝)午後2時から、天王洲アイル駅から徒歩5分ほどの運河に面したアメリカン・レストラン「T.Y.HARBER」において交流食事会を持ちました。

コロナ禍での会食とあって、わざわざオープンデッキの席を予約してありましたが、冬に向けての寒さ対策で、デッキは透明ビニールシートで囲われており、あまり意味がありませんでした。【写真=再開を祝いビールで乾杯】



レストランには自家製ビール工房があり、6種類のビールを飲みながら、ピザやグラタン、サラダなどの料理をいただき、ワイズ談義に花を咲かせ、楽しい有意義なひと時を過ごしました。(伊丹 記)

出席者:今井、伊丹、神保、山田(神戸ポート)

シニア Y・Y・Y キャンプ

来年のシニアY・Y・Yキャンプは、例年通り実行する予定で計画を作成しようと、11月の例会の始まる前の時間に第1回の実行委員会を開いた。勿論、感染の広がり具合によってキャンプを取り止める前提である。

計画そのものは、今年取り止めになったシニアY・Y・Yキャンプの計画書があるので問題無く進んだが、5月のキャンプで本当に実行できるのかが、皆の関心事となった。その結果秋にキャンプを持っていく方が、実行性が高いという意見が多かったが、もう少し様子を見て日時を決定することにした。日取りなどはYMCA側と打ち合せないといけないが、取りあえず以前の参加者には、年賀状に添えて、キャンプを実行する予定であることを連絡することにした。(鈴木 記)

「川口こども食堂」近況報告

コロナが蔓延している中で、子供達が集まって大騒ぎをする子供食堂の開催は、大変難しくなっています。「川口こども食堂」では、食堂を開催できない中、川口子供食堂

ネットワークが、各子供食堂に配布する食材を各家族に配る作業を続けていました。

今月は特別な食材の配布がありました。政府が農業の救済のため、売れない高級食材を買い上げて、全国の子供食堂に2回に分けて配布されます。1回目の配布はA5級クラスの黒毛和牛と高級メロンが配られました。

牧師の話しによると、「川口こども食堂」では50人分のお弁当を作り、いくらかの食材を附加して、皆に取りにきってもらったとのこと。子供達は大喜びでお弁当を受けとっていったようです。また、11月末の2回目の配布では、鰻が配られるとのことでした。(鈴木 記)

今のままでワイズの会員は増える！？

ワイズメンズクラブの会員募集で一番大切なことは、ともにこれからの人生を思いきり楽しみながら社会に貢献するコンセプトを示し、一人でも多くの友人、知人に熱く語り、ともに楽しい時を過ごす実感を持っていただく。そして共感された時、真の仲間となり、会員になる。

ワイズが社会貢献、YMCA貢献することで、もっと社会から注目される様にアピールし、共感される団体になることが出来なければ、会員は増えるとは思えない。自分たちの理想を追いかけるのではなく、社会を共に豊かにする考えがあり、結果として、私達の理想になれば良い。

全クラブが、何のためにクラブ活動するのかを考えてみることである。もっと、会員を増やすために、一般社会側から見て、期待できる、興味が持てる、そして、やってみたいと思える活動にならなければ、会員は増えない。

むかでの戯言。城井の独り言。(城井 記)

会長通信

11月の本例会では、メンバーの土井宏二さんのお話を聴く機会が与えられ、感謝しております。

土井さんは最愛の奥様を亡くされ、こころ寂しいときを過ごしてまいりましたが、例会では、普段の土井さんの元気な姿を拝見でき、ありがとうございます。

お話のポイントは、土井さん自身が門徒である浄土真宗とYMCAのつながりの中で関わりをもったキリスト教とを比較しながらお話いただきました。

特に、浄土真宗の「他力本願」、「往生仏」、「悪人正機」にポイントを絞り語られました。僭越ですが、キリスト教については、この場で若干の補足をさせていただきたいと思えます。

「他力本願」、「往生仏」については、キリスト教と似ているとの指摘がありました。もう少し正確に言わせてもらえば、キリスト教は、信仰を持ち続け、肉体的に死んでも、

魂は永遠の命を得て召天するとの考えです。

「悪人正機」についても、善人も悪人も同じように阿弥陀如来にすがれば往生できるとの考えです。キリスト教では、神様に創られたアダムとイブの犯した罪のため、以後生まれた人間は生まれながらに罪を背負っているもの(「原罪」と)の考えがあります。そのため、イエス・キリストが十字架上で死ぬことで全人類の罪を贖い、信仰あるものは、犯した罪を悔い改めすることで罪赦されるとの考え方です。

改めて、コロナウイルス感染下の例会で「浄土真宗」と「キリスト教」との学びのときを与えられ感謝しております。

(今井 記)

< 12月の予定 >

- 1日(火) 東京むかで・ブリテン印刷会(16:00~)
- 1日(火) 東京多摩みなみ・12月本例会(ウェブ例会)
- 8日(火) 東京・12月本例会
- 10日(木) 東京センテニアル・12月本例会
- 11日(金) DBC神戸ポートクラブ・クリスマス例会
- 14日(月) 東京町田コスモス・12月本例会
- 15日(火) 東京むかで・12月本例会(18:00~20:00)
- 16日(水) 東京町田スマイリング・12月本例会
- 18日(金) 東京世田谷・12月本例会
- 22日(火) 東京むかで・第二例会(18:00~)

< 1月以降の予定 >

- 5日(火) 東京むかで・ブリテン印刷会(16:00~)
- 19日(火) 東京むかで・1月本例会(18:00~20:00)
- 26日(火) 東京むかで・第二例会(18:00~)

東京YMCAニュース

◆Amazon「みんなで応援」プロジェクト始まる！！

YMCAをはじめ国内約150の団体が、Amazonのサイト上に支援を要する「ほしい物リスト」を公開し、趣旨に賛同した方にご購入いただくと支援先に届けられるというプロジェクトが始まりました。

東京YMCAでは孤食をテーマに開催している子ども食堂「下町こどもダイニング」や、在日外国籍の子どもたちの日本語支援「にじいろ」プログラムで使う遊び道具を募集しています。良質な遊び道具があれば、よりコミュニケーションがとりやすくなり、また豊かな学びのときや、仲間とのかけがえのない時間を過ごすことができます。

東京YMCAのホームページのリンクからAmazonのほしい物リストのページをぜひご覧ください。支援したい物品を選んでカートに入れて購入して頂ければ、その物品はYMCAに届けられます。年末年始のホリデーシーズン、支援を必要としている子どもたちへのプレゼントとしてご協力をお願いいたします。(星野 記)

11月第二例会報告

東京むかでワイズメンズクラブの第2例会は、11月24日午後6時から、初めてZoomを用いて開催されました。【写真=Zoom画面】



議事内容は12月のブリテン編集の件です。定番の記事内容は着々と決められましたが、問題となったのは12月例会の件でした。東京むかでクラブの12月の例会は、例年、初めにクリスマス礼拝を行い、次にクリスマス祝会を兼ねた例会を、多くの友人を迎えて祝っています。ところが今年はコロナ禍にあり、どのように例会を実行するか意見は3つのケースに分かれました。

1. コロナは風邪より少し怖いぐらいで、たいした病でないから、例年通りお世話になった友人を招いて楽しいパーティーにしたい、という楽天的な意見
2. 今年だけは、感染を警戒して我々メンバーと少数の友人だけによるこじんまりとしたパーティーにする、という中道意見
3. 今日の午後、政府から企業に対して会議で人が集まることを自粛するよう要請があったので、皆で集まるのはやめて、礼拝も例会もZoom にしよう、という安全案の3案である。皆の議論の結果第2案を予定して感染の広がり具合を勘案して修正することにした。

初めてのZoomであったが、今回のような10人程度の会議では、発言者の表情が顔を合わせているときより間近に見られて、話しやすかった。(鈴木 記)

出席者:今井、伊丹、城井、神保、鈴木、高津、長谷川

11月会計報告他

1. 月間収入・支出合計 期間11/1~11/30

口座名	月間収入額	月間支出額
経常部	31,000円	17,754円
活動基金部	11,200円	10,000円

経常収入項目: 会費、例会食費

経常支出項目: 弁当代、通信費

活動基金収入項目: スマイル

活動基金支出項目: DBC交流費、子供食堂

(高津 記)

2. リングプル 11月 預かり

今月も0kg、コロナ休みです。みなさん、夫々にご自宅、その他の居場所で満を持して、新しい年を目指してご準備ください。よろしくお願ひいたします。(神保 記)

編集後記

冬の到来とともにコロナもやってきました。ワクチンの開発など明るいニュースも聞こえてくる中、冬を乗り切り、春を待ちましよう。(鈴木 記)